

人権に基づく投資は、社会に最大限の利益をもたらす

2025/02/06

国連人権高等弁務官事務所

国連人権担当事務次長補佐の Ilze Brands Kehris は、ニューヨークで行われた国連経済社会理事会（ECOSOC）の調整協議で次のように述べた。「人権に基づく投資は、人びとを中心に据え不平等に取り組むことで、社会に最大限の利益をもたらす。現在、私たちの経済モデルと制度的な障壁は、何百万人もの人びとをさらに不利な状況に追い込んでいる。私たちは最も脆弱な立場の人びとを保護するために、ECOSOC や国連システムに対し、1) 新たなパラダイムにシフトし、経済的、社会的および文化的権利のための財政的なゆとりを増やす経済へ投資すること、2) 人権に基づいたケアやサポートシステムへの投資を強化し、女性および女性の生活を向上すること、3) 女性差別撤廃委員会一般勧告 40 を実施し、全ての意思決定プロセスにおいて、50:50 パリティを達成すること、4) 人権規範や基準に基づき、国際金融および債務構造の改革を行うこと、5) 人権に基づく技術開発や公平な技術移転を支持することにより各国への支援を強化するよう勧告する」。